

平成29年度当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・北陸新幹線の早期完成に向けた整備、並行在来線対策を推進する。
- ・金沢開業効果を持続・発展させ、県内全域に波及させるための取り組みを推進する。
- ・東京国立近代美術館工芸館の移転整備及び新たな県立図書館の整備推進に取り組む。
- ・小松空港、のと里山空港の航空ネットワークを活用した交流促進に取り組む。
- ・大都市圏から石川への人の流れの形成に向けた移住・定住の促進に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 北陸新幹線金沢・敦賀間の早期完成・開業、大阪までのフル規格による早期全線整備に向けて取り組むとともに、並行在来線の利活用促進等を図る。
- 都心部の賑わいづくりや高等教育機関の活性化と魅力発信など、北陸新幹線金沢開業効果を持続・発展させ、県内全域に波及させるための取り組みを進める。
- 東京国立近代美術館工芸館については、国、独立行政法人国立美術館、金沢市との関係者間での協議を進めながら、移転整備を推進する。
- 新たな県立図書館については、整備指針となる基本構想に基づき、文化立県・石川の新たな「知の殿堂」にふさわしい図書館とすべく、整備を推進する。
- 小松空港については、新幹線金沢開業により航空を取り巻く環境が大きく変化した中で、国内線・国際線のネットワーク充実やビジネス・観光両面からの利用促進、国際物流拠点化の推進などの取り組みを戦略的に進める。
- のと里山空港については、能登の祭り・イベント等を活用した新規需要開拓・定着やマイ空港意識の醸成など、首都圏・地元双方向での利用促進に取り組む。
- 移住・定住の促進については、「いしかわ移住パスポート（Iパス）」の創設や子育て世帯への働きかけの強化など、石川への人の流れを確かなものにするための取り組みを進める。

平成29年度当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 人やものの交流を盛んにする基盤整備とその活用		
(1) 北陸新幹線の建設促進		
・ 北陸新幹線建設費負担金	15,875,319	金沢～敦賀間 15,626,500千円 長野～金沢間 248,819千円
(2) 北陸新幹線県内全線開業を見据えた対策の推進		
・ 金沢開業効果等調査の実施	2,000	金沢開業効果の検証など
・ 金沢以西の並行在来線の運営に向けた検討	24,000	旅客流動調査の実施
2 開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり		
・ 百万石まちなかめぐりの開催(4月、11月) (県民文化スポーツ部へ移管)	10,000	しいのき迎賓館を中心とした都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマにしたイベントの実施
・ いしかわ食のてんこもりフェスタの開催(10月)	4,000	地域おこしご当地グルメイベントの実施
3 石川ならではの魅力の重点的・戦略的な発信		
・ のと鉄道観光列車の魅力発信	2,000	モニターツアーの実施、新幹線車内誌や鉄道雑誌でのPR
・ 地方版図柄入りナンバープレートの検討	1,500	地方独自の図柄入りナンバープレート制度の導入による「石川ナンバー」の図柄の検討
4 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり		
(1) 東京国立近代美術館工芸館の移転整備	90,000	実施設計など
(2) 新たな県立図書館の整備推進		
・ 文化立県・石川の新たな「知の殿堂」の創造 (県民文化スポーツ部へ移管)	168,000	基本設計、開架図書の計画的な収集、石川らしい図書等の集積(石川コレクション)の形成に向けた調査など
(3) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上		
ー 大学コンソーシアム石川に対する支援	16,508	いしかわシティカレッジにおける単位互換事業の推進など
ー 高等教育機関による県外高校生への魅力発信	3,110	首都圏等での高校訪問、新幹線沿線県での進学説明会への参加支援
ー 高等教育機関との連携による学術交流の推進		
・ いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携	25,000	里山里海の利用保全など持続可能な開発をテーマとする研究活動に対する支援など
・ いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施	2,500	国連大学等と連携し国際舞台での活躍を志す学生を国連本部等へ派遣
ー 海外インターンシップの実施	1,540	海外進出した企業での現地研修(タイ、ベトナム)
ー 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進	13,300	行政が直面する政策課題の解決に向けた調査研究など
5 航空ネットワークを活用した交流の促進		
(1) 小松空港		
・ 航空の優位性を活かした利用促進	63,000	羽田便ビジネス利用の促進、地元利用拡大に向けた特典付き旅行商品の造成支援、羽田乗継利用旅行商品の造成支援、福井県との連携による新規需要開拓など
・ 利用者の利便性の向上	21,900	駐車場料金の軽減、空港アクセスバスの運行支援など
・ 国際旅客便の利用促進	51,664	台北便・ソウル便・上海便の旅行商品造成支援・広報等による年間を通じた需要の喚起など

企画振興部

事業名	金額(千円)	説明
・ 国際定期路線の開拓	20,000	◎香港チャーター便の運航支援など
・ 国際物流拠点化の推進	17,380	新規貨物開拓のための輸送トライアルへの助成など
(2) のと里山空港		
・ 安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開	169,100	◎能登の祭り・イベント等を活用した市町との連携による旅行商品の造成支援、新幹線や小松空港と組み合わせた旅行商品の造成支援、◎地元の児童・生徒に対するマイ空港意識の醸成など
・ 利用者の利便性の向上	2,710	二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援
・ 国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000	のと里山空港を利用したインバウンドチャーター便による海外からの旅客誘致に対する助成
6 将来を担う人材の定着と石川への人の流れの創出		
(1) 人材確保や移住・定住促進のための体制強化		
・ いしかわ就職・定住総合サポートセンター(I L A C)の運営	24,000	県内及び首都圏における移住・就職に関するワンストップ相談窓口の運営、専任職員によるきめ細やかな相談対応
(2) 働き盛り世代の移住促進による活力創出		
・ 石川の強みを活かした戦略的な魅力発信	35,127	◎子育て世帯へのPR強化(移住者が語る本県の魅力の発信、セミナー開催等)、短期移住体験の提供(能登地区、◎加賀地区)、北陸三県等による合同移住イベントの実施(東京、◎大阪)など
・ ◎移住希望者の経済的負担の軽減	4,200	「いしかわ移住パスポート(Iパス)」の創設(5月)
7 安全・安心と豊かな環境づくり		
(1) 生活を支える交通基盤の確保		
・ IRいしかわ鉄道に対する支援	150,000	並行在来線運行支援基金の活用による乗継割引・運賃値上げ抑制に対する助成
・ のと鉄道運行維持への支援	98,850	鉄道基盤維持等に対する助成
・ 鉄道事業者が実施する安全対策への支援	130,711	鉄道事業者が安全対策として行う設備整備に対する助成
・ 生活路線バス運行維持への支援	248,974	地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活路線バスの運行維持に対する助成など
・ へぐら航路の運航維持への支援	19,232	◎新船建造に対する助成、◎島民向け運賃引き下げに対する助成など
(2) 再生可能エネルギーの利活用の推進		
・ 民間企業の再生可能エネルギー事業への参入促進	新規融資枠 1.0億円	再生可能エネルギー導入支援融資

企画振興部